

平成30年度 第1回
益田翔陽高校一日体験入学実施要項

島根県立益田翔陽高等学校

1. 趣 旨

当校の教育施設・設備を中学校生徒に開放し、各学科に関する教科・実験実習を体験学習することにより、本校の教育全体並びに電子機械科・電気科・生物環境工学科・総合学科についての理解を促すとともに中学校生徒の進路選択に資する。

2. 対 象

中学校第3学年に在籍し、本校の各学科に興味・関心のある生徒と保護者。

3. 期 日

平成30年6月16日(土) 13時00分～15時30分

4. 場 所

本校体育館～各学科棟

5. 日 程

受付	12:40～13:00	体育館
おエンタテイン	13:00～13:10	体育館～各学科棟
体験学習	13:15～15:30	各学科棟
保護者説明会及び学科相談会	13:20～15:00	工業棟実習室
*部活動見学	15:30～	

6. 参加申し込み

① 学校の代表 e-mail アドレスに、体験入学申込書をお送りいたします。申込書は送付先 e-mail アドレスへ返信ください。なお、ファイル名『H30 翔陽第1回-(中学名).xls』で添付してください。また、保護者の皆様を対象とした本校の学習や進路に関する説明会を設けました。説明会後に各学科の学習内容や学校生活等について個別に相談できるブースも設ける予定です。事前に質問等ございましたら別紙FAXにてお送りください。

② 期 限 平成30年6月8日(金)

③ 送付先 〒698-0041 島根県益田市高津3丁目21番1号

島根県立益田翔陽高等学校 教務部 小笠原 正林

電話 0856-22-0642 FAX 0856-31-1043

e-mail masudashoyokoko@pref.shimane.lg.jp

④ 実習内容の関係上、学科別参加人数に限りがあり、ご希望に添えない場合があります。

※体験コース決定のお知らせは6月13日(水)にFAXにて連絡します。

7. 注意事項

① 服装は、体操服の上下トレパン・トレシャツ・ズック(着用して登校)。

各実習では、長い爪厳禁、長髪は結んでください。

総合学科のG1コース選択者は、三角巾、エプロン、手ふきタオルを持参し、特に必ず爪を切って長髪は結んでください。

② 持参するもの・・・筆記用具・タオル・給水用具・上履き用ズック

③ 自転車の駐輪場・自家用車の駐車場は指定の位置をお願いします。

平成30年度 第1回 体験学習内容

学科	定員	記号	学習内容	備考
電子機械科 (S)	20	S-1	旋盤を使って、黄銅製の光る文鎮をつくってみよう。作品を持ち帰って勉強の効率を上げよう。	体験は1コースです。第2希望まで記入してください。
	15	S-2	低融点の合金を溶かして、ペンダントまたはキーホルダをつくってみよう。作品は持ち帰れます。	
	15	S-3	LED時計を作ってみよう。人を感知して文字盤のLEDが点灯します。作品は持ち帰れます。	
電気科 (E)	20	E-1	簡単な電気配線工事を体験してみよう。コンセントの奥にあるものを知ることができます。	体験は1コースです。第2希望まで記入してください。
	20	E-2	スクラッチ（プログラミングソフト名）を使用し、キャラクターを動かす、楽しいプログラミング体験をします。	
	20	E-3	ワンチップ・マイコンを使って、メロディも流れる「キッチンタイマー」をつくってみよう。作品は持ち帰れます。	
生物環境工学科 (A)	70	A-1	〔食糧生産コース〕 ブドウの栽培体験（袋かけなど）をします。	体験は2コースです。3つのコースより2つのコースを選択してください。第2希望まで記入してください。
		A-2	〔フラワーバイオコース〕 びんの中で植物を育てるインビトロフラワーをつくってみよう。	
		A-3	〔環境土木コース〕 簡単な水準測量と小型建設機械の操作を体験します。	
総合学科 (G)	80	G-1	果実ジュース中の有機酸量を調べよう。果実ジュースに酸味のもとである有機酸がどれだけ含まれているかを、中和滴定の実験によって求めてみよう。	体験は2コースです。第3希望まで選んでください。（G1とG3の組み合わせの体験はできません）
		G-2	乳児の沐浴実習と食事介助体験をしてみよう。	
		G-3	だしの不思議、和食のおいしさを探ってみよう。	
		G-4	小物製作、Myはし袋作りを体験します。	